

毎 日 新 聞

肝炎検査拡充  
府議会に要望

患者団体が陳述書

肝炎患者らでつくる

府内の2団体は22日、府議会(近藤永太郎議長)に対して、肝炎ウイルスの無料検査ができる医療機関や保健所の体制を拡充させるよう求める陳述書を提出

した。

2団体は、大山崎町の京都肝炎友の会と舞鶴市の舞鶴ウイルス性肝炎を考える会。肝炎は、注射器の使い回しや汚染血液製剤など医療行為による感染が多い。薬害肝炎訴訟の和解により、国は08年から国と自治体が検査費用を負担する補助制度

を始めた。府内では、大規模な医療機関と保健所での無料検査があるが、曜日や時間が限定されている。

友の会によると、肝炎は自覚症状があまりなく、検査による早期発見が大事だという。代表世話人の山副スヘノさんは「現在は検査の曜日や時間が限られ

ており、働いている人が足を運ぶのは難しい。土日や夜間、個人病院などでも検査が受けられるようにしてほしい」と話した。

【吉屋敷尚子】

肝炎対策充実を  
府議会に陳情書

患者の会

肝炎患者でつくる「京都肝炎友の会」(山副スヘノ世話人代表)と「舞鶴ウイルス性肝炎を考える会」(三宅あき世話人)が22

日、府の肝炎対策を充実させるよう求める陳情書を府議会に出した。

陳情書は、①肝炎ウイルス検査を受けやすくなるよう委託医療機関の数を増やしたり保健所の受検日時を広げたりする②治療費や生

生活保護申請めぐり  
肝炎患者ら陳情書  
府議会に提出

府議会に提出

府内のB型・C型肝炎患者らでつくる「京都肝炎友の会」など2団体は22日、生活保護申請時の患者支援対策などを求める陳情書を府議会に提出した。

府内の患者の実態調査が進んでいないことや時限立法「薬害肝炎救済法」が来

年1月で切れることへの危機感から提出を決めた。陳情書では、福祉事務所が生活保護を申請する患者に対し、就労指導だけを行い申請書類を渡さないという対応をしないよう要請した。同会によると、肝炎患者は健康に見えることから年齢や外見だけで判断され、福祉事務所が生活保護申請書を実際に渡さないケースがあるという。

肝炎の無料検査  
拡充訴え陳情書  
患者団体、府会に

や家族でつくる「京都肝炎友の会」と府北部関や保健所で行っている「舞鶴ウイルス性肝炎を考える会」は22日、京都府議会の近藤永太郎議長あてに、府内で肝炎ウイルスの無料検査が受けられる体制を充実するよう求める陳情書を提出した。

無料検査は府の委託

(高橋晴久)

京 都 府 新 聞

活費の支援制度をつくる③患者の意見を府政に反映させる協議会を発足させる④来年1月に期限を迎える時限立法の薬害肝炎救済法の延長を国に求める――などを訴えている。

(下地毅)